

逗子市小坪飯島公園におけるPark - PFI制度を利用した
魅力向上のためのサウンディング型市場調査結果

1. 調査概要

- (1) 期 間 令和3年7月9日(金)～令和3年8月18日(水)
(2) 場 所 逗子市役所会議室
(3) 参加者 エントリー 6者
サウンディング 5者(個別ヒアリング)

2. 結果の概要

- (1) 公募対象公園施設の設置位置及び事業内容
- ・カフェ、キッチンカーによる飲食施設
 - ・プールのシャワー・ロッカーを利用したランニングステーション、自転車・バイク利用者の休憩場所
 - ・移動型のカプセルスペースやトレーラーハウスによる宿泊施設や日帰り・宿泊型ワーケーションスペース
 - ・有料ドッグラン・犬のトレーニング場等
 - ・SUP(スタントアップパドルボード)やセーリングなどのマリンスポーツの拠点施設
- (2) 特定公園施設の整備内容及び範囲
- ・広場の一部を駐車場として整備
 - ・広場の30～40%は地域に開放し、残りの広場とプール開設期間以外のプール周辺にカプセルスペースを設置
 - ・プール管理棟を二階建てにできればコワーキングスペースを設置
 - ・夏期以外のプールはBMX、スケートボード、アスレチック場として利用
 - ・プールのライトアップ
 - ・既存の公園施設はそのまま活用し、機能を追加
- (3) 事業者が公募対象施設と一体で管理運営する範囲
- ・プールを含む公園全体
 - ・隣接民間事業者との連携が図れば、より機能面の向上が期待できる
- (4) 公園利用者のアクセス
- ・公園内又は付近の民間駐車場が活用できるとよい
 - ・路線バスの経路について変更したい
- (5) 周辺地域との連携、地域貢献のあり方
- ・アダプトによる花壇整備に協力
 - ・市の進める自然の回廊プロジェクトのPR
 - ・小坪飯島公園から披露山公園への経路を紹介し、回遊性を高めたい
 - ・地域の要望であるトイレの設置

- ・地域情報サイトによる行政情報、地域の観光情報等の共有
- (6) 公園利用者及び地域住民のための防災機能
- ・かまどベンチ、マンホールトイレ、太陽光エネルギーの活用
 - ・津波避難場所は隣接マンション上部を想定
- (7) その他、取り組みにあたっての課題など
- ・導入にあたり初期コストの抑制を図る
 - ・公園内にコインパーキングがなければ採算面は厳しい
 - ・三浦野菜や小坪漁港の海産物等、地域産品の活用ができるとうい
 - ・SDGsを体験・学習できるような取り組みを導入したい
 - ・太陽光・風力エネルギーを活用したい

3. 今後の方針

今回のサウンディング調査により、小坪飯島公園の利活用について、Park-PFI制度の活用による事業実施が可能であることが確認できました。

今後、いただいたご提案、ご意見等を参考にPark-PFIの実施に向け、公募条件等の検討を進めていきます。